

インド/インターンシップチャレンジコース

学 外 学 修 概 要	国・地域/都市	インド・デリー	渡航時期・期間	2019年8月中旬～9月下旬の間・約4週間 ※具体的な渡航日は参加学生自身が上記期間の間で設定し、受入先へ相談した上で決定
	学外活動先	NIHONGO CENTER		
	学外活動先概要	2002年設立、日本人経営の日本語学校です。インドの日本語学校の中でも指導の質の高さは定評があり、日本語学習者の間で、人気が高い学校です。 日本語コースは、大学生やキャリアアップを目指したり、日系企業への就職を希望する20代の若者を中心に600人を超え、クラス数は20ほどあり、毎日午前・午後とも内容の濃い授業が行われています。		
	実施目的	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 海外の日本語教育機関における日本語日本事情の教育補助体験を通じて、自文化を客観的に意識しながら、異文化理解を深める。 ▶ ある一定期間、業務体験をすることでビジネスマナーを学ぶ。 ▶ 現地の学生と接し、彼らの将来に対するビジョンなどを知ることで、自分のキャリアパスを考えるきっかけとする。 		
	主な活動内容	<インターン先> ・日本語指導補助、教材作成補助 ・日本事情全般についての教育補助 <その他> ・インド文化や社会が体験できる活動を自分で企画し、取り組む		
	滞在先	学校近くのホステル		
	渡航費用の補助	JASSO奨学金6万円、または神戸大学基金からの助成金5万円を受給することができます。 なお、JASSO奨学金は受給のために審査があります。		
	参加費用 (一人あたり)	約20万円 (自己負担額 約14～15万円) *上記費用に含まれるもの： 往復渡航費・滞在費・食費・ビザ代		
	募集人数	1名	昨年度参加人数	1名
	実施協力	NIHONGO CENTER		

応 募 に つ い て	対象学生	学部	全学部	学年	1, 2年生
	応募に必要な資格・能力	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語教育に関心がある、または日本語教師になることを視野に入れている学生 ・現地での活動を取組むために必要な英語力を有している学生 ・ヒンディー語を学びたい学生 ・ヒンディー文化、インド社会に関心があり、見聞を深めたい学生 			
	募集要項URL	http://www.iphe.kobe-u.ac.jp/kobe-gcp/course/recruitment.html			
	募集期間	2019年5月7日(火)～6月7日(金)			
	応募書類	下記書類を揃え、大学教育研究推進室へ直接持参、またはGEMsで提出してください。 ① 願書(写真付)(指定フォーマット有。上記URLまたはGEMsよりダウンロードしてください) ② 志望動機書(指定フォーマット有。上記URLまたはGEMsよりダウンロードしてください) ③ 英語力を客観的に示すもの(TOEFL, TOEIC, IELTS等)の写し ※派遣が決定した学生は、後日、健康診断書及びパスポート(写し)を提出していただきます。			
	選考方法	書類選考と面接(面接は書類選考合格者を対象に実施) ※書類選考結果は、願書記載のE-mailアドレスへ通知します。			
	留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・参加する学生は海外旅行保険に必ず加入すること ・インターンシップ等賠償責任保険(学研災付帯賠償責任保険)に必ず加入すること。 ・学外学修期間中は学修先の指示に従い、その規定等を遵守すること。 ・海外渡航中の安全管理として、「留学生危機管理サービス(OSSMA)」への加入が義務付けられています。 また、参加決定後、指示に従い、危機管理学修を受講すること。			
	備考	当コースは高度教養科目「海外インターンシップ実習」で3,4年生対象にも募集します。3,4年生も参加する場合、現地で一緒に業務を遂行することになることもあります。			
応募・問合せ先	神戸大学 大学教育推進機構 大学教育研究推進室(鶴甲第一キャンパス N棟403) E-mail: f.tomomatsu (#) harbor.kobe-u.ac.jp ※(#)は@に置き換え、スペースを詰めてください				

<参考>

参加可否決定時期	6月中旬～下旬	履修登録	参加決定後、こちらで履修登録を行います。
事前学修時期・時間数	6月下旬～8月上旬・7時間	事後学修時期・時間数	10月中・5時間
授与単位数	2単位 (総合教養科目「グローバルチャレンジ実習」)		